

HAPPYだよ



令和4年5月
宜野湾保育所(2階)
住所:宜野湾市宜野湾3-13-10
電話:098-892-5365



屋根より高いこいのぼり～♪この季節になると青空で泳ぐこいのぼりをあちらこちらで見かけます。子どもの健やかな成長を願うこいのぼりは、青空に映え何とも清々しい気持ちになります。このご時世でなかなか外出ができずにいても親の思いは、皆同じですよ。それでも、ちょっと子育てがきつくなった時に、支援ひろばHAPPYへ遊びに来ませんか？同世代のお子さんを持つ親や担当者と息抜きに話ができますよ。利用した帰りに少しでも心が軽くなると幸いです。今月の育児講座は、母の日制作です。ぜひ、ご参加ください。予約が必要ですので、電話か利用時に申し込みをお願いします。



5月の予定

- ☆2日(月)身体測定・母の日制作①
 - ☆3. 4. 5日は、祝祭日の為お休みです。
 - ☆6日(金)母の日制作②
 - ☆26日(木)誕生会
- その他は、自主交流・園庭開放を行っています。



第2回 育児講座のお知らせ 母の日制作

日にち 5月2日(月)6日(金)
時間 午前 10時～11時半
午後 13時～15時半



※午前・午後各2組ずつとなります。
電話または来所で予約お願い致します。
※制作時間は、10分から15分程度です。
利用の時間内に個別で行います。

母の日にちなんで、ママの「自分時間」の大切さという文章より
赤ちゃんが生まれたもつかのま、多くのママたちは、「こんなはずじゃなかった」とつぶやきます。「おっぱいを出すのが大変」「夜泣きが辛い」「夫はなぜ平気で寝れるの？」等々、そして「こんなにも自分の時間がもてないとは思わなかった」という声です。ママたちが切実に願うのは、例えば「トイレに一人で入りたい」「両手を使って食事をとりたい」等々で、「ご自分の時間をもつことは、けっしてぜいたくなことでもいけないことでもなく赤ちゃんを愛するために必要なことです。」と。「こんなはずじゃなかった」とつぶやくのは、それだけ懸命に赤ちゃんの世話に励んでいる証拠です。まず、それを認めましょう。周囲の助けや行政の支援等を上手に使いながらママが自分らしく生きること、それが結局わが子が自分らしく生きることを応援できるママになる道につながると信じてほしいとありました。ママにとって「自分時間」がいかに大切か、この文章を読んで思いました。ぜひ支援センターを利用して、ホッとする自分時間を作ってみませんか？

「ママと赤ちゃん」2月号の巻頭のことはより一部抜粋



HAPPYひろばについて

- ☆開所日 月から金曜日(祝祭日は除きます)
- ☆利用時間 午前10時～12時 午後1時～4時
- ☆対象者 0歳～5歳児までのお子さんと保護者
- ☆時間内であれば、何時に来てても何時に帰ってもいいですよ。利用は、無料。
- ☆室内、園庭での親子遊び、自主交流・園庭開放 育児講座・育児相談などを行っています。
- ☆週1回程、子育て相談員も来所します。

★担当者のつぶやき★

支援ひろばの様態替えをしてみました。4月になると新しくなるのでそれと一緒になぜか様態替えをしたくなる私です。でも、私の案でいろいろ手伝ってくれる二人の頼もしい担当者に感謝です。支援担当としては、若葉マークでも子育ての経験や保育士としての経験から担当者としては、ゴールド免許者です。そんな二人と一緒にママをサポートできたらいいなと思っています。そんな私もやっと支援の担当者として若葉マークがとれたばかりですけどね♡